

# 安全データシート

作成日 2019年05月23日

#### 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称

製品名:Oil for Tissue Culture

製品コード: ART-4008P, ART-4008-5P

会社情報

会社名: オリジオ・ジャパン株式会社

住所:神奈川県横浜市中央区日本大通11 横浜情報文化センター4F

電話番号:045-319-6890 FAX 番号:045-319-6581 推奨用及び使用上の制限

用途:培養液蒸散防止オイル

#### 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類:

物理化学的危険性: 重大な危険性はない

健康に対する有害性:吸引性呼吸器有害性:区分1

環境有害性:情報なし

## ラベル要素:

絵表示又はシンボル



注意喚起語:危険

危険有害性情報:飲み込んで気道に浸入すると生命に危険のおそれ

## 注意書き:

【安全対策】飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。飲み込んだ場合、無理に吐かせないこと。

【保管】冷暗所(2-8℃)に保管すること。

【廃棄】内容物および容器は、法規制に従って廃棄すること。



## 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

名称	CAS #	成分(%)
流動パラフィン	8042-47-5	90~100%

急処置

応

目に入った場合:コンタクトレンズ使用の場合、有無を確認し外す。接触した場合、直ちに多量 の水で最低15分間洗い流す。刺激のある場合は医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合:水と石鹸で洗浄すること。刺激がひどくなる場合は医師の診断を受けること。

吸入した場合:新鮮な空気の場所に移すこと。息をしていない場合、人工呼吸を行うこと。呼吸 が困難な場合、医師の診断を受けること、酸素を与え、医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合:医療関係者が行う以外、無理に吐かせてはならない。意識がない場合、口に何も与えないこと。多量に飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡をすること。襟、ネクタイ、ベルトなど体を締め付ける衣類を緩めること。

#### 5. 火災時の措置

火災の危険性:高温での加熱による

引火点:168.33℃ (335°F)[クローズドカップ]

消化剤:小規模火災:ドライケミカル

大規模火災:散水、霧、または泡消火剤

使ってはならない消化剤:水噴射

特有の消化方法:特になし

異常火災や爆発の危険性:特になし

#### 6. 漏出時の措置

少量流出時:不活性物質で吸収し、適切な廃棄物処理を行うこと。

大量流出時:不活性物質で吸収し、適切な廃棄物処理を行うこと。汚染された表面を水で洗い流すことで、洗浄完了です。

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

保管:2-8℃で保管。容器を密閉し、涼しい、換気の良い場所で保管すること。熱、 発火元に近づけない。空の容器は、火災の危険をもたらします。ヒュームフードの下で残 留物を蒸発させること。保管庫は地面に接地すること。ガス/煙/蒸気/スプレーを吸入しな いこと。酸化剤のような混触危険物質から遠ざけること。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

#### Rev.B



作業管理:空気中の蒸気濃度を限度値以下に管理するため、換気装置、その他管理装置を設置すること。作業場の近くに洗眼場や安全シャワーを設置すること。

## 保護具:

呼吸用保護具:特別に必要なものはない。

手の保護具: 使い捨てニトリル手袋など、使い捨て保護手袋を着用すること。

目の保護具:保護メガネを着用すること。

その他の保護具:作業服。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状:液体

色: 無色透明

沸点:310℃ (590°F)

蒸気圧: < 0.1 kPa @ 20℃

イオン化傾向: データなし

比重 (@15.6 ℃): 0.835 (Water=1)

蒸気密度: データなし

分子量: 多様

揮発性: データなし

溶解度: 冷水に不溶。炭化水素に溶ける。

## 10. 安定性及び反応性

化学安定性:安定

避けるべき条件:過剰加熱

#### 11. 有害性情報

データなし。有害性は予測されない。

## 12. 環境影響情報

データなし。

## 13. 廃棄上の注意

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

## 14. 輸送上の注意

消防法、その他関係法令の定めるところに従う。

#### Rev.B



## 15. 適用法令

労働安全衛生法:通知対象物質

消防法:危険物第4類引火性液体第3石油類 (非水溶性液体)、危険等級Ⅲ

# 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。